

# 令和元年度社会科課題改善カリキュラム

練馬区立開進第一中学校グループ

課題:適切な資料を選択し、正しく読み取ることが苦手な		テーマ:必要な資料を読み取り、読み取った内容を適切にまとめる。		
学習期	おおまかな学習内容	身につけさせたい資質・能力	指導の工夫	
中学校	3年	○政治参加と選挙 ・選挙制度 ・選挙の課題(棄権の増加・一票の格差)	さまざまな統計資料や写真などから、多面的・多角的に考察し、現代社会の特色や課題について読み取ったり、自分の考えをもったりすることができる。また、それらをまとめることができる。	「日本の年代別投票率や世界の国別投票率」など、現代社会の課題を読み取る力に加えて、どのような対策をすればよいか、自分の考えをもてるような資料を用いる。
	2年	○日本の諸地域 ・近畿地方 ・中部地方 ○江戸時代	日本の様々な地域の地理的特色や近世以降の時代の特色について、資料をもとに多面的多角的に考察するとともに、資料のどの点から読み取ったかや、根拠を明らかにし、文章や言葉で表現することができる。	毎時間のなかで様々な資料を読みとる活動に継続的に取り組み、資料活用能力を高められるようにする。また、資料の読み取り方を工夫し、段階的に情報の読み取り方を身につけられるようにする。
	1年	○奈良、平安、鎌倉、室町時代	原始～中世の時代の特色について、授業の中で様々な資料を提示し、資料から基本的な情報を読み取り、文章や言葉でまとめ自分の言葉で表現することができる。	授業の中で基礎的な資料や基本的な資料の読み取りを段階的に取り入れ、簡単な情報の読み取りや資料活用方法の基礎的な力を身につけ、応用できるようにする。
小学校	6年	○日本の歴史 ○暮らしの中の政治 ○世界の中の日本	地図や地球儀、年表などの各種基礎的資料を活用し、社会的事象の意味をより広い視野から考え、調べたことや考えたことを表現できる。 複数の資料を比較したり、関連付けたりして、資料の特徴に応じた読み取りができる。	意外性のある資料の提示や、考え方を揺さぶる発問の工夫をすることで、児童の興味関心を高める。また、資料を読み取るための視点をもたせ、歴史や政治などと関連付けて考えさせる。
	5年	○わたしたちのくらしと国土 ○食料生産を支える人々 ○工業生産を支える人々 ○くらしを支える情報 ○国土の自然とともに生きる	地図や地球儀、統計などの各種基礎的資料を活用し、社会的事象の意味について考え、調べたことや考えたことを表現できる。 複数の資料を比較したり、関連付けたりしながら読み取ることができる。	学習内容に合った資料選択の仕方を段階的に指導する。また、地球儀や雨温図などの資料の読み取り方の指導時間を十分確保する。さらに、資料を読み取るための視点をもたせ、日本のくらしや生産などと関連付けて考えさせる。
	4年	○健康なくらし ○まちのうつりかわり ○わたしたちの東京	地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や具体的な資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現できる。	児童の興味関心を高めるために資料の提示の仕方を工夫する。そして、地図記号や方位磁針、棒グラフや折れ線グラフなどが読み取れるように、一つ一つの資料を丁寧に読み取る時間を確保する。また、具体的な視点をもたせて資料に触れさせ、その視点に基づいて資料からできるだけ多くの情報をつかませる。
	3年	○わたしたちのまち ○まちの人々のしごと ○くらしのうつりかわり ○安全なくらし		